

感慨深げに三三九度を受けるご夫婦



50年ぶりの三三九度

12月2日、町中央公民館福祉センターにおいて錦江町合同金婚式が盛大に開催されました。

金婚式とは、結婚50年のご夫婦を対象に行われるもので今年は60組のご夫婦が対象で、式典には43組が出席されました。

式では、式辞、記念品贈呈などが行われた後に三献の儀が行われ、50年ぶりの三三九度に少し照れながらも嬉しそうに受けていらっしゃいました。

会場では結婚後50年経った今も夫婦仲むつまじい姿が見られ、新婚のころを思い出したように手を取り合うご夫婦もいらっしゃいました。

これからも夫婦仲良く元気で過ごされることをお祈りします。

豊作祈願をしながら播種を行う参加者



豊作を願って

1月15日、JA鹿兒島きもつき根占育苗センターにおいて葉たばこの播種が行われました。

当日は錦江町たばこ耕作振興会の会員をはじめ、町長や議長など関係者85名が参加し、各総代区に別れて種まきを行いました。

ここ数年は気象災害に悩まされ、昨年も収穫中盤以降の長雨、日照不足の影響でエキ病等が発生し減収となったことなどから、参加者は「今年は良い年になりますように」と豊作を祈願しながら丁寧に種まきをしていました。

農業全般の豊作を心より祈願いたします。



感謝状を贈呈

栗脇真由美さん（新田自治会）が経済産業省より感謝状の贈呈を受けられました。

これは、栗脇さんが経済産業省が行う各種統計調査に長年ご尽力されていることが評価・感謝されたもので、県の推薦を受け今回の感謝状贈呈という栄誉を受けられました。

栗脇さんは現在も、「工業統計調査」の調査員をされており、さらなる活躍が期待されています。

本当におめでとうございます。また、これからの統計調査業務への変わらぬご協力をお願いいたします。



新たな民生委員・児童委員が決まりました。

民生委員・児童委員は地域の中で相談や支援を行うボランティアです。

錦江町には、民生委員・児童委員27名、主任児童委員2名の合計29名が厚生労働大臣及び県知事から委嘱を受け、住民の社会福祉に関わる相談に応じ、さまざまな支援を行っています。各委員は、地域に根ざした福祉活動を展開し、あたたかな社会づくりを目指しています。

私たちはこんな活動をしています。

- 児童相談所、学校などと協力していじめや児童虐待などの予防活動に取り組んでいます。
- 歩道の段差の解消やスロープの設置など人に優しいバリアフリーのまちづくりに協力しています。
- 社会福祉協議会や自治体などと協力して、地域の福祉ニーズを調査し、関係機関につなぐ活動を行っています。

あなたの地域には必ず担当の民生委員・児童委員がいます。秘密は必ず守られますので安心して相談できます。

※紙面の都合上、民生委員・児童委員の方の名簿は3月号にて掲載させていただきますことをご了承ください。